

## 東京電力エナジーパートナー様との相対電源供給契約に関して

令和4年4月1日

大熊るるるん電力株式会社

代表取締役社長 吉田 淳

大熊るるるん電力株式会社（以下、るるるん電力）と東京電力エナジーパートナー株式会社（以下、東京電力 EP）は、この度「電力受給契約」を締結しましたので、お知らせいたします。

るるるん電力は、自己電源によって発電した電気を町内へ供給することで、大熊町の再生可能エネルギー使用率を高め、ゼロカーボン達成に繋げることを目的の一つとしています。自己電源の開発と併せて、市場からの適切な電力調達を徹底し、大熊町における新電力事業のより一層の前進を目指します。

### 【契約の概要】

\*るるるん電力の供給する電気の一部を東京電力 EP から調達いたします。

先述のように、現在るるるん電力は自己電源の開発を進めておりますが、町内の皆様にご利用いただける量を発電できるだけの電源の確保には、まだまだ時間がかかります。そこで、新電力事業を進めながら、大熊町への安定的な電力供給を実現する為に、市場からの電源調達を行う方針を検討しました。

しかしながら、ご存知のとおり自然災害、世界情勢などの理由から、電力卸売市場における電力価格は不安定であり、電力市場への依存は事業リスクを高める要因となります。

そこで、るるるん電力では年間を通して調達コストを安定させることのできる調達先として、東京電力 EP から協力を頂く運びとなりました。これにより、調達コストを安定させることで、価格変動を抑えた電気を大熊町へ提供させて頂くことが可能となりました。

今後、大熊町内はもちろん町外においても、大熊町を応援していただける皆様への安定した電力供給を目指し、大熊町の新電力事業を展開して参ります。